

視覚化すると対話が生まれる

身近な立体の 仲間分け

小学校低学年

算数

オクリンク

こんな場面にオススメ!

- ▶身の回りにある立体を仲間分けしたい
- ▶1年生でも簡単に仲間分けさせたい

短期間で準備ができ、
活発な対話活動を引き出せました。

西和賀町立湯田小学校
(前任校・北上市立南小学校での実践)

尾形 一教諭



活用方法

仲間分けした カードをもとに 対話を行う

- 準備として、教員は分類させたい身の回りの立体を撮影してカードに貼り付け、児童に配布します。(a)
- 操作方法を説明後、児童は写真を動かしたり線を引いたりして分類します。まとまったら他の子と意見交流をしたら見直し、その後提出BOXに提出します。
- 児童を何名か指名し、仲間分けの理由を発表させ、話し合いながらまとめていきます。(b)



詳しい
使い方は
WEBで
チェック!

a 様々な形の立体の写真を貼ったカード

なかまわけをしよう

なまえ



画像を動かしたり、
線を引いたりするだけなので、
繰り返し考えられる

b 発表の様子



考えを視覚化したことで
自信を持って伝えられ、
活発に対話できました。

